

地域でみんながふれあい支えあって自分らしく安心して暮らせるまちづくり

けせんぬま

社協だより

№ 116 2025.6.1

発行／ 社会福祉法人
気仙沼市社会福祉協議会



気仙沼市東新城 2-1-2
TEL 0226-22-0709
FAX 0226-22-4467



みがきでつくる ぴかぴかの歯と笑顔



新生保育園



小泉幼稚園



津谷幼稚園



牧沢きほう保育園



愛耕幼稚園



マザーズホーム



カトリック幼稚園



かやの実保育園



おひさま保育園



葦の芽星谷幼稚園



内ノ協保育園



キッズハウスどんぐり



双葉保育園



鹿折こども園



階止保育園



崎浜保育園



葦の芽幼稚園



大谷幼稚園

5月の児童福祉週間に合わせ、主任児童委員、民生委員・児童委員が市内の保育所・幼稚園などの児童福祉施設を訪問し、歯ブラシをお届けしました。子どもたちの健やかな成長を願い、気仙沼市民生委員児童委員協議会と本会が毎年実施しています。

※ 5月14日までに本会に提供いただいた写真を掲載しています。





民生委員の日 活動強化週間事業 民生委員・児童委員のPR活動を行いました

気仙沼市民生委員児童委員協議会では、広く住民の皆さんに民生委員制度や役割についての理解を深めていただけるよう去る5月9日から18日まで、市役所ワンテン庁舎情報プラザにおいて活動パネル展を実施したほか、5月12日の民生委員・児童委員の日には市内のスーパー3店舗において街頭PR活動を実施しました。

これからも身近な相談相手として、民生委員・児童委員が皆さんの生活に寄り添いながら安心して暮らせる地域づくりのお手伝いをします。

あなたの近くの民生委員・児童委員については下記までご連絡ください。



イオン気仙沼店



ビッグハウスしおり店



マイヤ本吉はまなす店



ワン・テン庁舎情報プラザ『パネル展』

【お問合せ】

・市社会福祉課 電話 22-3428

・市民生委員児童委員協議会事務局 電話 22-0709

暮らしのちょっとした心配ごとありませんか？

本会では、地域にお住まいの皆さんが気軽に相談できる窓口として、2か所に相談所を設けています。

「こんなこと聞いてもいいのかな？」ということでも大丈夫！どうぞお気軽にご利用ください。

- ・親切丁寧に相談に応じます。
- ・専門機関への繋ぎ役もします。
- ・相談は無料です。
- ・電話での相談も可能です。



- ・どこに相談すればいいの？
- ・誰かに話を聞いて欲しい
- ・生活に不安がある
- ・まわりに相談できる人がいないなど

ふれあい相談センター

場 所	気仙沼市社会福祉協議会本所 気仙沼市東新城 2-1-2 電話 22-0709
相 談 日	毎週 月・火・水・金（祝日除く）
時 間	午前9時30分～午後3時

生活相談所

場 所	気仙沼市社会福祉協議会本吉支所 気仙沼市本吉町津谷館岡 51-6 電話 42-2231
相 談 日	毎週 月曜日（祝日除く）
時 間	午前9時30分～午前11時30分

「話してスッキリ！移動相談やってます」
小さなことでも大丈夫。
立ち寄るだけでもOKです。

【移動相談】開催時間は通常の時間と同様です

小泉公民館 6月 2日・7月 7日
本吉公民館 6月16日
大谷公民館 6月23日・7月28日



視覚に障がいのある方への ボランティア講座を開催します！

朗読ボランティア講座

朗読ボランティアとは、視覚に障がいがある人のために、活字で書かれている広告や新聞、書籍の内容を朗読し、音声で情報を伝えるボランティア活動です。

視覚に障がいがある人に、情報を声で伝えるボランティアをしてみませんか。

日 時：令和7年7月5日（土）13：00～16：00
場 所：市民福祉センター「やすらぎ」（住所：気仙沼市錦町1-2-1）
内 容：発声方法、音読の基本について
定 員：20名（先着順）
参 加 費：無料
講 師：一般社団法人NHK財団 山下俊文氏
申込方法：6月27日（金）まで、電話等でお申し込みください。
申し込み・問い合わせ：気仙沼市社協 電話 22-0709



ガイドボランティア講座

視覚に障がいのある方の外出の手引きサポートを行うボランティア（通称：ガイドヘルパー）の講座を開催します。

声掛けや誘導方法など、基礎的な内容となります。お気軽にご参加ください。

日 時：令和7年7月12日（土）10：00～15：00
場 所：気仙沼中央公民館（住所：気仙沼市内の脇1-16-6）
内 容：視覚障がいについて、基本の動き など
定 員：20名（先着順）
参 加 費：500円（昼食代として）
講 師：宮城県立視覚支援学校 職員
申込方法：7月4日（金）まで、電話等でお申し込みください。
※障害者自立支援法に基づく移動支援者の研修ではありません。
申し込み・問い合わせ：気仙沼市社協 電話 22-0709



「けせんぬま支え合いだより」を発行しました

本会では、気仙沼市から生活支援体制整備事業を受託し、支え合いの地域づくりを進めています。地域で当たり前のように取り組まれてきた活動や新しく取り組み始めた活動など、住民皆さんが主体となった支え合い・助け合い活動を広く発信することを目的に、昨年度に引き続き「地域支え合いだより」を作成しました。どの活動も参加されている皆さんのいきいきと楽しい雰囲気が伝わってきます。地区社協や自治会長、掲載団体、関係機関等へ配布のほか、本会ホームページでもご覧いただくことができます。これからも地域ごとのいろんなカタチの「支え合い」「助け合い」活動を紹介していきます。





地域での助け合いがもっと広がるように、 みなさんの活動をお手伝いします。

◆◆◆ 生活支援体制整備事業 ◆◆◆

高齢者などの社会参加、生きがいづくり、身近な地域での介護予防の場づくりを進め、住み慣れた地域でつながりを持ち暮らし続けられるよう、住民の皆さんが主体となった支え合い・助け合いの活動ができるような「地域づくり」に取り組むものです。「第2層地域支え合い推進員」を市内16地区社会福祉協議会圏域ごとに9名を配置しているほか、市全体を担当する第1層地域支え合い推進員1名の10名体制となっています。

地域支え合い推進員の役割



地域の見守りや
支え合い活動を
一緒に考えます



日常生活にある支
え合い活動の情報を
収集・紹介します。



「ワイワイ」「わくわく」
楽しく地域のことを
話し合うお手伝いをし
ます。



地域の皆さんの「やってみたい」を応援します！
地域活動団体や専門職と連携し、これまでの支え
合いを大事にしながら、これからの新しい地域の
つながりづくりをサポートします。

【連絡先】

気仙沼市社協 生活支援体制整備事業
電話 22-0722（地域支え合い推進員直通）



第2層地域支え合い推進員